

目次

第 1 章	はじめに	2
第 2 章	L ^A T _E X 使用環境の構築	3

第 1 章

はじめに

お手に取って頂きありがとうございます。

みなさんは $\text{\LaTeX}^{\ast 1}$ というソフトウェアをご存知でしょうか？ \LaTeX とは $\text{\TeX}^{\ast 2}$ を元に開発された文書作成ソフトウェアで、編集している画面が出力として得られる Microsoft Word などのソフトウェアとは対照的に \LaTeX の文書はプログラミング言語のような形で命令と文章を記述し、タイプセットと呼ばれるコンパイルを行うことで PDF 形式での出力を得られる、という形の文書作成システムです。

\LaTeX には多くの拡張機能があり、化学記号を美しく出力するための機能、音楽記号を美しく出力するための機能など様々な機能が存在します。本書では、回路図を美しく出力するための拡張機能である CircuiTikZ^{\ast 3} を取り扱います。

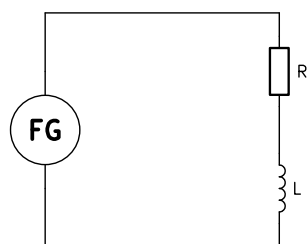


図 1.1 KiCad で生成した回路図

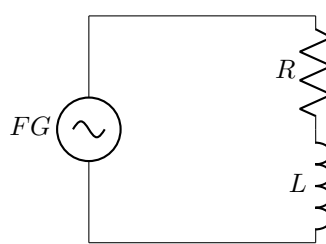


図 1.2 CircuiTikZ で生成した回路図

図 1.1 は、一般的な回路図エディタである KiCad を用いて作成した回路図、図 1.2 は、CircuiTikZ で作成した回路図です。CircuiTikZ を用いれば、このように教科書などの書籍で見られるような美しい回路図をあなたの手で作成することができます。

本書がきっかけで \LaTeX に興味を持っていただければと思います。

^{\ast 1} ラテック/ラテフ、英語圏ではレイテックとも読まれる

^{\ast 2} テック/テフと読む

^{\ast 3} サーキティクスと読む

第 2 章

L^AT_EX 使用環境の構築

CircuitikZ は L^AT_EX の拡張機能ですので、L^AT_EX の使用環境を整える必要があります。